

# 個人医ルール

※個人医は街のバランスを壊しかねない極めて重要なジョブです、ルールの徹底とモラルの遵守をお願いします。

## 個人医とは

個人医の基本的な仕事内容は黒市民の犯罪中や指名手配中の逃走の補助・救助が主な仕事です。

個人医は呼ばれたら必ず蘇生しなくてはいけないわけではありません。状況・リスクをご自身で判断した上でシーン介入してください。

**※注：個人医は黒市民です。**

### 1.個人医のルールについて

- 個人医ジョブをつけている際の武器使用禁止
- 個人医ジョブをつけている際の戦闘行為禁止(車両アタックなども含む)  
例...スライディングなどを故意に人に当てる行為なども含みます。  
※邪魔な車両をどかすときや、ピックアップするときの都合上当たってしまう場合は仕方ないものとする
- 個人医ジョブをつけていないときの個人医道具の所持は可能ですが使用は禁止
- 個人医の兼業禁止
- 個人医はBFMIに対してダウンしている犯罪者を取り返す目的でのみ手錠や鎮静剤を使う事が許可される。
- 確殺を入られた際はエスコートを解くこと
- 個人医のギャング所属は禁止
- 個人医で使う道具の譲渡や販売禁止
- シーン中のジョブの切り替え禁止
- バイク以外の車両で車内からの鎮静剤の使用禁止  
例...バイクから対歩行者や、対バイクへの鎮静は○  
バイクから対車、対ヘリへの鎮静は×  
※徒歩の状態でも対車、ヘリに対しての鎮静は×
- EMSがいないときに限り白市民の蘇生は可能(一律100万)
- 個人医をやめる際はチケット発行してください
- 手錠をかけたPDへ故意にエスコートする行為禁止
- PDが犯人を護送していると確実に判断がついた場合はそのPDの車やPDが乗っている車に対してはアタック可能とする。
- 押収品に該当するもの(手錠等)は個人医活動をする意思がない際は車などにしまっておいてください。
- ピックした犯罪者を長時間匿う行為の禁止

(PDに追われているなどの緊急時以外は犯罪者をピックアップしたらすぐに安全な場所に運んで降ろすこと)

- 個人医として犯罪シーンに関わる際に他の個人医以外の人と連携を取り合うために別の無線に入る行為の禁止

## 料金について

最低蘇生費100万円 最低治療費:25万円

治療費の価格はRP内でしっかり話し合って決めてください。

※個人医には逃走補助などで逮捕され、罰金を支払うリスクがあります。

最低治療費はあくまでも目安です。お互いに納得した金額で治療費を決めてください。

## 個人医のルール違反について

**※ルール違反をした場合は解雇になります**

※悪質な場合はBANとなります。

個人医の服装は自由です。